



県内初の国宝（建造物） 専修寺御影堂（写真奥）・如来堂（写真手前）

平成29年11月28日、三重県初の国宝（建造物）に津市一身田町に所在する高田本山専修寺御影堂・如来堂が指定されました。御影堂は寛文6（1666）年に建立された全国でも5本の指に入る巨大な木造建築です。如来堂は寛延元（1748）年に建立された禅宗様の建物です。広い境内とこれを取り巻く一身田寺内町とが一体的に整備され、歴史的な景観が楽しめます。

（提供：三重県教育委員会社会教育・文化財保護課）

## 目次・主な内容

■ 三重経協News

2

■ 事務局News

9

■ 三重労働局受託事業News

7

■ れんらく・つうしん

9

■ お知らせ

8

■ 業務日誌

10

# 三重経協活動報告

## 第59回三重労使会議



第59回三重労使会議風景

2月9日（金）プラザ洞津「末広の間」にて、第59回三重労使会議を経営者側13名、労働者側16名の出席者で開催しました。

まずはじめに三重経協小倉会長、連合三重吉川会長より、2018年春季生活闘争への取組み、最近の経済状況並びに労使交渉等についての挨拶がありました。その後、連合三重 吉川会長から経協 小倉会長に対し「2018年春季生活闘争に関する要請書」が提出されました。今回より、会議の内容を変更し、従来であれば各事務局より春季労使交渉について取組み説明が行われておりましたが、

労使会議終了後に労使セミナーとして、連合本部及び経団連より説明が行われる為、割愛致しました。この労使会議では、今年度、三重労使雇用支援機構として取組んで参りました、「みえの労使協働による仕事と結婚・子育て等の両立促進に関する調査結果」が完成し、概要版に基づいて、講演と県より説明があり、最後に各会長よりコメントが発表されました。最後に「労使セミナー」として、春季労使交渉についてそれぞれの立場から基本的な考え方が述べられました。

### ■労使協働事業報告

- ①三重労使雇用支援機構活動報告
- ②障がい者ステップアップ推進運動について
- ③婚活事業「素敵な出会いの会」「ハピマリ」活動

### ■労使セミナー

演題：「みえの労使協働による仕事と結婚・子育て等の両立促進に関する調査結果について」

講師：名古屋学院大学 商学部商学科 准教授 杉浦 礼子 氏

三重県子ども家庭局長 福永 和伸 氏

各会長よりコメントを発表

### ■労使セミナー

講演：「2018年春季生活闘争 連合の基本姿勢」

講師：日本労働組合総連合会 副事務局長 内田 厚 氏

講演：「2018年版経営労働政策特別委員会報告」

講師：（一社）日本経済団体連合会 労働法制本部

上席主幹 布山 祐子 氏



コメントを発表する小倉会長



小倉会長(右)に要請書を提出する連合三重 吉川会長(左)



講演する杉浦氏



説明する福永局長



講演する連合 内田氏



講演する経団連 布山氏



労使セミナー風景

## 障がい者雇用事業所視察会



トヨタグループス(株)集合写真

三重労使雇用支援機構では、地域貢献の一環として、地域産業の担い手の一人となりステップアップをしていく障がい者を支援していく為の寄付を募り、その寄付を原資に「障がい者ステップアップ推進運動」を実施しております。

今回は「障がい者雇用事業所視察会」を1月23日（火）に26名の参加者で開催しました。

4月より障害者の法定雇用率が改正となり、算定基礎の見直しで、新たに精神障害者が追加されることに伴い、労使で

障がい者雇用の理解と推進を深めることを目的に開催しました。最初にトヨタ自動車(株)の特例子会社であるトヨタグループス(株)を視察し、その後、トヨタ会館、最後にトヨタ自動車(株)高岡工場を視察しました。

### プログラム

#### (1) トヨタグループス(株) (トヨタ自動車(株)特例子会社)

「障がい者の方がいきいきと働き、そして安心・喜び・楽しみの輪が広がるように」と2008年5月に設立。施設面では、設計段階からユニバーサルデザイン研究会を発足させ、障がい者の方々にも働きやすい環境を実現し、2009年5月より事業を開始し、約200名の障がい者が雇用されている。積極的に障がい者雇用を推進している日本を代表する企業を視察し推進を図る。

#### (2) トヨタ会館

トヨタ自動車(株)が生産している車を展示している施設。最新のレクサス等の展示や、  
①環境と感動 ②安全と自由 ③生産と創造 ④モータースポーツの4つに分かれて紹介。

#### (3) トヨタ自動車(株)高岡工場 第1組立工場

ハリアー、ラブフォー、オーリスを生産しており、トヨタの国内工場で4番目に広い敷地面積を有している最新の組立工程を視察。



トヨタ自動車(株)高岡工場集合写真



トヨタ会館視察風景

## 女性懇話会視察会

3月13日（火）に女性懇話会視察会を16名の参加者で開催致しました。今回は中部電力㈱三重支店様にご協力を頂き、中部電力㈱様での講演・視察をさせて頂きました。主な内容は次の通りであります。

### ①講演

テーマ：「中部電力におけるダイバーシティの取組み」

講師：中部電力㈱多様な人財活躍支援室高年齢者活躍支援チーム 課長 西村 佳美 氏

※主な講演内容

- (1)中部電力の概要
- (2)ダイバーシティ促進の経緯
- (3)ダイバーシティの取組み
  - ・女性の活躍支援
  - ・高年齢者の活躍支援
  - ・障がい者の活躍支援
  - ・LGBTの活躍支援
  - ・キャリア相談窓口



説明する西村氏



講演風景

### ②中央給電指令所（視察）

説明者：中部電力㈱電力ネットワークカンパニー 中央給電指令所 運営課 副長 酒井 基宏 氏

※安定した電気を届ける給電業務は、電気の消費量と発電量のバランスを保つ「需給運用」と、発電所からお客様を結ぶ送電ルート（電力系統）の安定を保つ「系統運用」から成り立っており、この「需給運用」の要が中央給電指令所であり、普段何気なく使用

している電気の安定供給の施設を視察しました。



中央給電指令所視察風景



説明する酒井氏

### ③碧南火力発電所（視察）

碧南火力発電所は、ナゴヤドーム40個分に相当する広大な敷地を有し、石炭火力としては、国内最大、世界でも最大級の出力4,100,000kwの火力発電所であり、発電施設と石炭運搬船で運ばれてきた石炭を陸揚げする貯炭場の広大な施設を視察しました。



碧南火力発電所視察風景



碧南火力発電所にて集合写真

## 労務管理改善協力委員会（2月第1部会活動報告）

2月19日（月）プラザ洞津「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会2月第1部会を開催しました。当日は29名の参加者でありました。中林第1部会長（三重交通株）の挨拶に続いて講演が行われました。

今回は、以前より入社3年以内の若手人材の離職について問題視されており、近年、特にこの問題が深刻になってきております。人材不足が深刻となる中、定着が必要不可欠であり、現在、各企業が取り組んでいる「働き方改革」が重要であります。そこで、若手人材定着のポイント、また、他社の成功事例等も踏まえて、グループワークで各社の状況や課題を共有しながら専門の講師より講演して頂きました。



労管第1部会風景

### ◆プログラム

講演：「働き方改革による入社3年以内の若手人材の定着について」

- ・働き方改革とは
- ・働き方改革が企業にもたらす恩恵
- ・ちょっとした制度変更も改革に？
- ・若手定着のカギ
- ・成功事例あれこれ

講師：(株)O-GOE 代表取締役 杉山 豊 氏



挨拶する中林第1部会長



講演する杉山講師

## 第57回ビデオライブラリー監事会・運営委員会

1月17日（水）プラザ洞津「ラ・ルミエール」において、第57回ビデオライブラリーの監査及び運営委員会（参加者5名）を開催致しました。

運営委員会の前に監事2名（株）小林機械製作所様、クレハエラストマー(株)様により監事会が行われました。続いて運営委員会が開催され、新任の中林委員長（三重交通株）の挨拶の後、事務局より平成28年度事業概要並びに収支決算の報告と平成29年度の事業計画及び収支予算の説明がありました。

審議の結果、原案通り承認されました。

次に新規購入のDVD選定について説明が行われ、審議の結果、原案通り承認されました。DVDの購入の件につきまして以下の通りとさせていただきます。

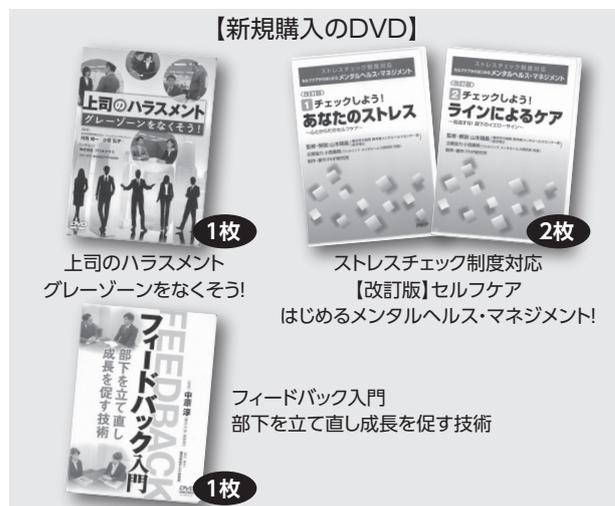
※委員長 三重交通株式会社 人事部長 早川 正素 氏は人事異動により、今回より後任に同 人事部長の中林 広己 氏にご就任頂きました。



監査風景



運営委員会風景



【新規購入のDVD】

1枚  
上司のハラスメント  
グレーゾーンをなくそう!

2枚  
ストレスチェック制度対応  
【改訂版】セルフケア  
はじめるメンタルヘルスマネジメント!

1枚  
フィードバック入門  
部下を立て直し成長を促す技術

他のビデオテープ・DVD等もございますので、事務局にお問い合わせ頂くか、詳細は当協会のHPをご参照下さい。

(中部経協三県連携事業)

## 階層別研修第3回「管理職実践強化研修」

(強い職場を構築していく為に、自分自身の強化と戦略的な動きを体得する)



討議風景

座)となりました。午前中は前回までの振り返りを行い、その後「パラダイムチェンジシート」にて、職場でのOJTを進めていく中で、人との関わり合い、コミュニケーションうまくいっていないこと(問題点)についてグループで共有しました。そこからうまくいかせる為の新しいパラダイムと、これからどのようなことを意識して行動するか等を考えて頂きました。次に自分のコミュニケーション・スタイルについて自己診断を行い、更にリーダーシップ実習にて、集団決定(仕事に対する動機)自分の意見・考えを精一杯自己主張して相手に影響を与え、納得させるかについて個人ワークを行った後、グループとしての決定を行い、最後に各グループ別に話し合いによる生産性がどれくらい上がったのか、どれくらい話し合いの効果があつたのかを定量的に検証し、集団決定の数値の差異を分析しました。

2月14日(水)プラザ洞津「末広の間」において、階層別研修第3回「管理職実践強化講座」(強い職場を構築していく為に、自分自身の強化と戦略的な動きを体得する)を27名で開催し、今回が最終回となりました。

講師は(株)ヒューマンブレイン代表取締役の稲垣 正己氏を迎えて開催致しました。今年度より第3回目の内容をリニューアルし、最終回は「管理者実践強化講座」となりました。

### ■主なプログラム

- 前回の振り返り(キーワードと留意点)
- OJT推進上、うまくいっていること、うまくいっていないこと(パラダイムチェンジ)
- 自分のコミュニケーション・スタイル診断
- リーダーシップ実習



講義する稲垣講師

## 新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」

2月23日(金)プラザ洞津「末広の間」において、新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」を参加者29名で開催しました。

講師は(株)ソ・ラボ 代表取締役の山田 将史氏と同じく今尾 容子氏の2名の講師をお迎えしました。

前半は、以前研修した社会人基礎力の振り返りを行いました。振り返りの中で、PCDAを改めて考え、サイクルを回すには意識が必要(行動目標を含めて)であり、グループ内で良かった点、悪かった点を討議しました。その後、入社して今までの自分を振り返り、モチベーションが上がるきっかけとなった時期、モチベーションが下がるきっかけとなった時期をそれぞれ記入し、その上下するきっかけとなった出来事を記入して、ペアになりお互いでフォローしました。

また、社会人基礎力に必要な12項目を個々で自己評価した後、事前に参加者の上司・先輩から記入して頂いたアンケートを基に、理想の2年目までに必ず身に付けること・習得すべき業務スキルを記入しました。後半の午後一番は、初めてのコンテンツで、各グループ別に10分間、1人ずつ歩き方を変えて歩いていくゲームを行いました。スタート時はそれぞれ工夫しながら歩いていましたが、5分を経過すると立ち止まるグループも

出始め、何とか10分クリアしました。中味としては、簡単な内容ではありますが、大事なのは、同じグループの人を観察しているか、また、本来は何パターンも可能であるが、歩き方だけに気を取られていて、手や指を使う等に気付かず、立ち止まる状況でありました。



歩行ゲーム風景

その後、課題発見力を鍛える為に「あるべき姿（理想像）を追求する姿勢」「根本原因を追究する姿勢」を学び、ロジックツリーを使って実践しました。ロジックツリーの3種類の中で、Whyツリー（問題の原因を考える）を2つの例題を使ってグループワークをしました。

新入社員が入社するまで残り数週間となり、そろそろ1年生の気分から脱して2年生となる意識付けを行い、新入社員から憧れる先輩となって良き相談相手となり、先輩・上司から「人在」からステップアップし、役に立つ「人材」へ転換する内容の研修でありました。

#### ■研修の目的

- ①半年の振り返り ②シンキング（課題発見力、計画力、創造力）

#### ルール

- ・礼儀礼節を守る
- ・時間厳守
- ・反応する（聴く、姿勢）

#### 今日を素晴らしい1日にするために

- ・積極的に!「今・ここ・自分」→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること!
- ・メモをする
- ・シェア（共有）する



講義する山田講師

三重労働局受託事業

支援無料

「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」  
をご利用下さい。

「三重県働き方改革推進支援センター」を開設しました

専門家が対応致しますのでお気軽にお問合せ下さい。

主な支援内容

- 「同一労働同一賃金ガイドライン案」等を参考とした非正規雇用労働者の処遇改善支援
  - 過重労働防止に資する時間外労働の上限規制への対応に向けた弾力的な労働時間制度の構築及び生産性向上による賃金引上げに向けた支援
  - 人材の確保・育成を目的とした雇用管理改善などによる人材不足対応への総合的支援
- ※必要に応じて、専門家を派遣します。

無料支援

窓口はこちら



### 三重県働き方改革推進支援センター

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F（三重県経営者協会内）

☎0120-331-266 TEL・FAX 059-226-0033

※開設時間：平日 午前9時から午後5時

# お知らせ

## INFORMATION

### 1. 平成30年度の協会けんぽの健康保険料率に変更されます

三重県 平成29年度 9.92% ⇒ 平成30年度 9.90%

- 40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者は、上記に全国一律の介護保険料率1.57%が加わります。
- 変更は3月分(4月納付分)です。

### 2. 平成30年4月1日から障害者の法定雇用率が引き上げになります。

民間企業 現行 2.0% ⇒ 2.2%

上記に伴い、対象となる事業主の範囲が、従業員45.5人以上に広がります。

- 従業員45.5人以上50人未満の事業主はご注意ください。
- 平成33年4月までには、更に0.1%引き上げとなります。

### 3. 障害者の雇用義務の対象に精神障害者が加わります。

平成30年4月1日から、障害者雇用義務の対象として、これまでの身体障害者、知的障害者に精神障害者が加わります。

- 平成30年4月1日から精神障害者である短時間労働者の算定方法が変わります。  
精神障害者の職場定着を促進するため、法定雇用率制度や障害者雇用納付金制度において、精神障害者である短時間労働者に関する算定方法を、以下のように見直します。

精神障害者である短時間労働者であって、

- ① 雇入れから3年以内の方  
又は
- ② 精神障害者保健福祉手帳取得から3年以内の方

雇用率算定方法  
対象者1人につき 0.5カウント ⇒ 1カウント

### 4. 無期転換ルールがはじまります。

2013年4月1日以降に締結した有期労働契約が5年を超えて更新された場合、有期契約労働者からの申し込みがあった場合に無期労働契約に転換するというルールです。

有期契約労働者とは、契約社員、パートタイマー、アルバイト従業員、派遣社員のことであります。



## 新会員の紹介

### 三重工熱株式会社

事業内容 電気機械器具製造業  
 代表者 代表取締役社長 栗須 百合香  
 所在地 鈴鹿市桜島町4-2-6  
 電話 059-382-6262  
 F A X 059-383-7070  
 ホームページ <http://miekonetsu.co.jp/>



## 新規会員のご紹介を お願いします



三重県経営者協会は（一社）日本経済団体連合会の地方組織として、県内企業の発展と地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応した会員へのサービスの向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の拡大を目指しておりますので、ご入会いただける企業等のご紹介を会員皆様をお願い致します。

ご一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。

担当：会員サービス担当 中村 和仁  
 電話 (059-228-3557・3679)  
 E-mail [info@miekeikyo.jp](mailto:info@miekeikyo.jp)

## れんらく・つうしん

### 平成30年度会員総会及び特別講演

日 時 / 平成30年6月8日(金) 14:00~16:30  
 (総 会 14:00~14:50)  
 (休 憩 14:50~15:00)  
 (特別講演 15:00~16:30)

会 場 / プラザ洞津 2階 『高砂』  
 津市新町1-6-28(津新町駅下車西へ徒歩3分) Tel.059-227-3291

特別講演 / 講 師：気象予報士・防災士 千種 ゆり子 氏  
 講演テーマ：「天気予報の限界とは？ 気象災害から身を守るには」  
 ～エネルギー・環境問題を考える側面から～  
 ※共催：21世紀のエネルギーを考える会・みえ

【お問合せ先】  
 三重県経営者協会 〒514-8691 津市丸之内養正町 4-1 森永三重ビル 3階  
 TEL：059-228-3557・3679

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

# ご存知ですか…こんな機関？

## 出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材  
送出  
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用  
安定センター  
三重事務所

送出情報の  
収集・登録

受入情報の  
提供

受入情報の  
収集・登録

送出情報の  
提供

企業ごとの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材  
受入  
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は  
前もってご連絡ください。

公益財団法人  
産業雇用安定センター 三重事務所  
TEL 059-225-5449

業務日誌  
(2018.1.3)

事業名	とき	ところ
MVL 監査・第57回運営委員会	1/17(水)	プラザ洞津
障がい者雇用事業所視察会	1/23(火)	トヨタグループ(株)トヨタ会館・ トヨタ自動車(株)高岡工場 第1組立工場
第59回三重労使会議	2/9(金)	プラザ洞津
中部経協三県連携事業 中間管理職講座 階層別研修第3回「管理職実践強化研修」 (強い職場を構築していく為に、自分自身の強化と戦略的な動きを体得する)	2/14(水)	プラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第1部会	2/19(月)	プラザ洞津
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」	2/23(金)	プラザ洞津
第16回「素敵な出合いの会」ハビマリ	2/25(日)	レストラン・ラ・プリマベール
女性懇話会視察会	3/13(火)	中部電力(株)・中央給電指令所・碧南火力発電所



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

[info@miekeikyo.jp](mailto:info@miekeikyo.jp)

平成30年4月25日 発行  
発行人／三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F